



ごあいさつ

いわき市議会議員 山本 健一

平成24年3月11日、東日本大震災から一周年にあたるこの日、東日本大震災追悼式が東京都千代田区の国立劇場で開催されました。追悼式で天皇陛下は、次のように述べられました。「この大震災の記憶を忘れることなく、子孫に伝え、防災に対する心掛けを育み、安全な国土を目指して進んでいくことが大切だと思います。」

作家、吉村昭は「三陸海岸大津波」に、昭和8年の昭和三陸地震に伴う大津波に遭遇した、当時の小学生の作文を載せています。子供達を書いた作文は、つたない表現がむしろ真に迫り、津波の怖さが切々と伝わってきます。悲痛な思いの中、作文を書かせた先生も、書いた子供も、立派だったと思います。

いわき市では、この度の震災で、300人を超える人々が犠牲になりましたが、その多くが津波によるものと思います。中には、もう少し早く避難していれば、助かった命もあったかもしれません。わたくしは、平成23年の9月議会で、津波の記録を残すことの大切さについて質問しました。最近、いわき市や中学校校長会、いわき自然史研究会などから、いわき市の震災を記録した記録誌が発行されています。これらは、震災、特に津波被害の記憶を、子孫に伝えるうえで、たいへん貴重な資料になると思います。他にも、小学校児童生徒や、市職員、消防団など、幅広い人々の、体験談を集め、記録誌にまとめると、さらに防災意識の高まりが期待できると思います。

震災の記録を後世に語り継ぐ責任と義務を、少しでも果たしていければと思います。
今後ともよろしくお願いします。

平成24年4月

2月定例議会 主な可決議案

いわき市平成24年度予算案可決

平成24年度のいわき市一般会計の当初予算は、1,718億円となりました。前年比39%の増加です。以下の費用などが計上されました。

津波被災地の復興

被災市街地復興土地区画整理事業	95億円
防災集団移転促進事業	10億円
災害公営住宅整備事業	47億円

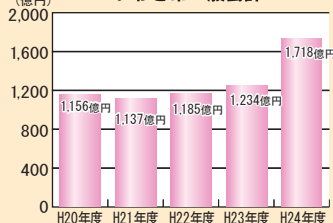
放射線対策

除染推進事業費	192億円
---------	-------

産業振興

洋上風力発電調査研究事業	3百万円
--------------	------

いわき市一般会計



平成24年7月から18歳以下の子供医療費を無料化



いわき市では、これまで、小学生の入院費と小学校3年生までの通院費を無料としてきましたが、平成24年7月から、18歳以下の医療費を無料化します。費用は約3.5億円/年。財源は当初は一般会計で賄いますが、福島県が秋ごろを予定している18歳以下医療費無料化制度を施行した場合、その補助金を充当します。

一般質問の報告は、こちらを開いてお読みください。➡



山本 健一
市議会だより

平成24年4月発行 No.8

〒970-8047 いわき市中央台高久2丁目12番地の6
TEL:090-6224-2374 FAX:0246-46-0650

HP www.iwaki-yamaken.org/
Blog ameblo.jp/iwaki-yamaken/
Facebook www.facebook.com/iwaki.yamaken
Mail k.yamamoto88030@gmail.com

